

2017年3月1日

「英語論文書き方セミナー Part3 国際ジャーナルにアクセプト！」

平成29年3月1日に「英語論文書き方セミナー Part3 国際ジャーナルにアクセプト！」を開催しました。司会は、男女共同参画推進室准教授の小島優子が務めました。この講演会は、DCセミナー（博士・文系）、黒潮圏セミナー（修士・文系）の一環として実施し、博士課程大学院生のための英語論文執筆に役立てました。教員と学生、18名の参加がありました。



講師には、エディタージュ専属講師の西川マリ氏を招き、日本人が英語論文を執筆する時に誤りやすい点について、グループワーク形式で学びました。時制の使い方や論文投稿をする際の留意点、論文の構成等に関する、たいへん実践的な内容のセミナーでした。

アンケート結果（回答者数13人）によれば、全員が「役に立つ」、または「やや役に立つ」と回答し、このセミナーを他の方に「勧める」と回答しました。講師の教え方についても全員から「良い」、または「やや良い」と回答があり、参加者からの有益度の高いセミナーであることが分かりました。



【参加者の感想】

・英語で論文を書く場合の重要なポイントが分かりました。一部は知っている事柄と共通でしたが、今後大変参考になります。短い時間で貴重な経験ができ、参加してよかったと思っています。できれば、社会科学・人文系の事例もあるとより参考になると思います。（教員）

・英語の単語のレベルが高くて難しかった。自分の知識不足だが。考える時間もあり、自ら参加する形で良かった。作文もしてみたい。（大学院生）

・